

Rallye Monte-Carlo

Histrigue への 挑戦

2025-2026

kizashi

Team 兆



ヒストリック・ラリー プロジェクト 学生有志一同

目次

活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
チームの大義・目標・・・・・・・・・・・・・・・・	5
年間スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
国内イベント予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
Rallye Monte-Carlo Historique 参戦概要・・・・・・	9
モンテカルロ滞在期間のスケジュール・・・・・・	10
参戦車両 紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11



活動概要

このプロジェクトはホンダ学園の創立50周年を記念する【創50プロジェクト】の一つとして始まった活動です。ホンダ学園の学生が、ベース車両をレストアし、ラリー仕様に仕立て、現地サービス・輸送手続きなどの全てを自らの手で行い、2026年1月末から2月上旬にかけて欧州で行われる[Rallye Monte-Carlo Historique 2026]へチャレンジして、完走を目指すものです。

ホンダ学園関東校は2016年から2022年までの7年間、東京大学とコラボレーションしてモンテカルロ・ヒストリックにチャレンジするプロジェクト活動を行ってきましたが、本プロジェクトを担当されていた東京大学の教授が退官されたことにより、2022年2月で終了し、東京大学とのコラボ活動は幕を閉じました。

その後2022年度からはホンダ学園関東校が単独でレストアプロジェクトをスタートし、独自イベントの「北海道ラリーキャラバン」でテスト走行し、車両の耐久性・信頼性を確認した上で、最終到達場所として全日本ラリーに挑戦してきました。

そして今年、創立50周年という大きな節目を迎え、ホンダ学園単独で、モンテカルロの地を目指す、かつてない挑戦をしていきます。

チームの大義・目標

ホンダ学園にとって50年の大切な節目となるこのプロジェクト。

今年のチーム名は *kizashi*
「兆」 に決定いたしました。

このチーム名には

- 1, 挑戦という文字から兆をいただき、チャレンジする若者の**兆**となる
 - 2, 日本の若きチャレンジャーを世界へ発信する意味から、**漢字**で表現する
- という2つの思いが込められています。

Team **兆** のコンセプトは、

【世界最高峰のヒストリックラリーへ 挑戦する若者の勇姿を

世界に発信することで 未来のチャレンジャーの 兆 となる】

という大義を胸に、自分たちが必ずやり遂げるという覚悟と日本の若人が持つ熱い
エネルギーを世界に披露すべく、チーム一丸となってプロジェクトを進めていきます。

大義に沿った具体的な目標として

- 1 , [第 28 回 Rallye Monte-Carlo Historique] にエントリーし、
いかなる困難に遭遇しても、2 台の参戦車両を 絶対に完走させる
- 2 , 広い視野を持って行動し、常に先を予測して、必要な作業を迅速
かつ正確にやり遂げる技術を身につける

という目標を掲げ、一人ひとりが困難を乗り越えながら、その経験を胸に刻み活動を重ねていきます。

年間スケジュール

2025	
4月	プロジェクトメンバー結集
5月～	レストア作業開始
7月	自動車運搬会社と交渉・予約
8月	2号車レストア完了・車検取得 現地での宿泊先などを計画立案し調整
9月	1号車レストア作業完了・車検取得 国際ナンバー取得・HRCP申請
10月	北海道フリーキャラバン・Honda PG 鷹栖テスト走行
10月下旬	2号車船積・出国通関
2026	
1月初旬	1号車空輸・出国通関
1月中旬	渡航・現地車両整備
2月1日 -2月7日	第28回 Rallye Monte-Carlo Historique へ挑戦
3月	報告会

国内イベント予定

北海道ラリーキャラバン 10月6日-10月13日

<概要>

このラリーキャラバンは、埼玉県のみどり野市にある関東校からスタートし、北海道にある PG 鷹栖までの約 1600km をおよそ 5 日かけラリー形式で目指すものです。最終地点の PG 鷹栖ではモンテカルロへ向けたテスト走行も兼ね、テストコースを利用させて頂いて、最終チェックを行う予定です。



<ラリー形式とは>

右図のような工程を示したコマ図でゴールを目指します。

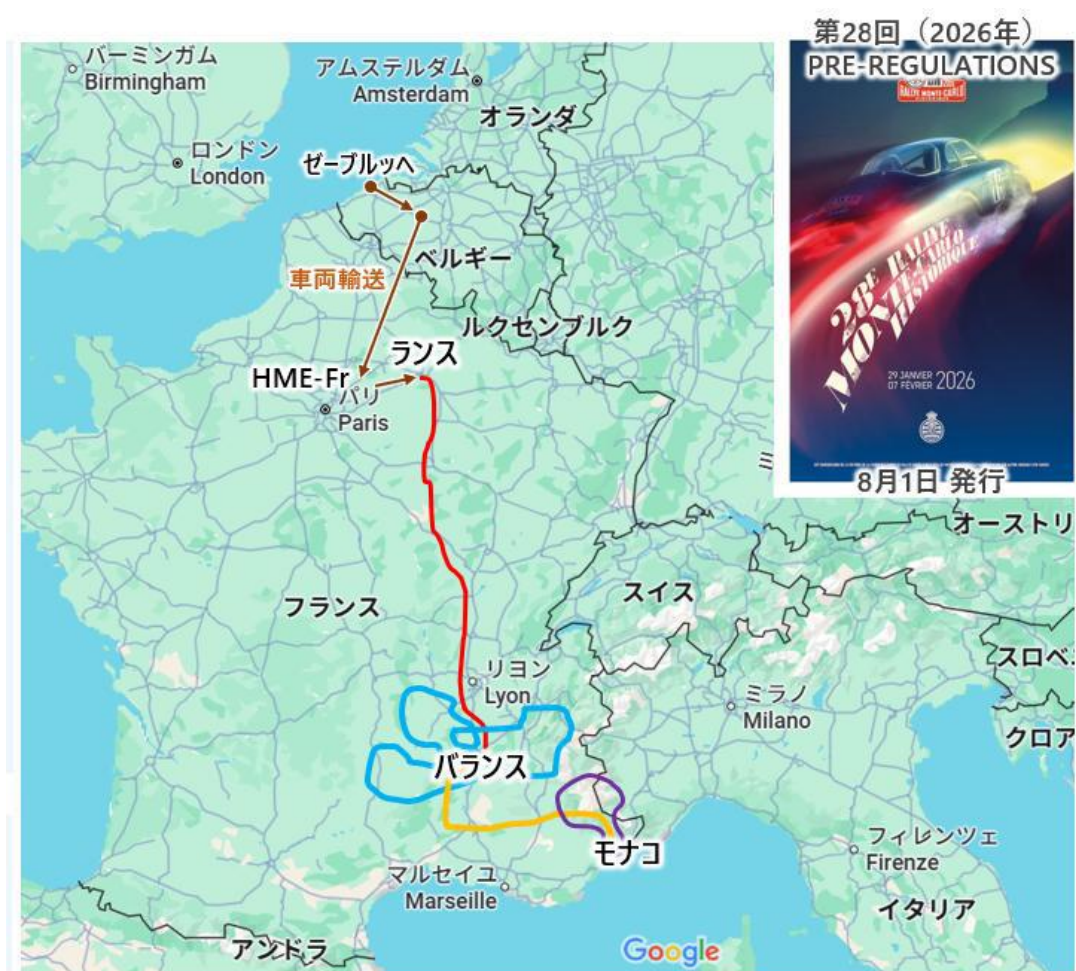
各コマ図が道順のポイントを示しており、目標物や交差点などが書かれています。②は、累積走行距離、赤枠が前のコマ図からの距離を示しています。これらの情報だけを頼りにナビ担当がドライバーに指示を出して 1600km を走行していきます。

Day 2 Leg4 Ave 40 P1			
357.9		CH7 8:57	8 57
0.0		方位90°	
364.1	①		9 6
6.2			
367.0			9 11
2.9			
367.3			9 11
0.3			
368.5			9 13
1.2			
369.2			9 14
0.7			
390.3			9 45
21.1			
393.5			9 50
3.2			

Rallye Monte-Carlo Historique 参戦概要

この大会は世界最古の自動車ラリー、[Rallye Monte-Carlo]のヒストリック版で、1977 年から始まりました。 出場資格のある車両は 1986 年 1 月までの間に **[WRC Rallye Monte-Carlo]**に出場経験のある車両だけが参加することができます。

私たちが出場する 2026 年は、**2 月 1 日～2 月 7 日の 7 日間**で開催される予定です。



モンテカルロ滞在期間のスケジュール

2026/1月		
20日、21日	レッキメンバー現地入り	ブリュッセル/パリ
22日～27日	レッキ（ラリーコースの事前確認）	—
27日	サービスメンバー現地入り	パリ
28日～	車両整備開始（@ホンダ・フランス）	パリ
2月1日	ラリー本番 スタート コンセントレーション・ラン	ランス
2日	Day2	バランス
3日	Day3	バランス
4日	Day4	バランス
5日	Day5	バランス
6日	Day6	モンテカルロ
7日	Day7 チュリニ峠を超えて ゴール	モンテカルロ
8日	Dr./CoDr.帰国・サービスメンバー移動日	—
10日～	撤収作業	パリ/ブリュッセル
11日～	帰国	日本

モンテカルロでの手続きや車両準備、ラリー本番のサービスまで、すべて本校の学生が主体となって行います。

現地渡航・滞在：ホンダ学園学生 20～25 名＋教職員 を 予定

参戦車両 紹介

今回、私たちと挑戦を共にする車両は【**Honda CIVIC 1200RS (SB1)**】
という車両です。

初代シビックは 1972 年に発売、1200RS は 2 年後の 1974 年に発売されまし
た。

RS は **Road Sailing** = まるで水上を帆走するような気持ちのよい走りをする
という意味が込められています。「RS」は現在のホンダ車フィット RS や現行のシビッ
ク RS にも使われていますが元の語源はすべてこの初代シビックから来ており、伝統
ある一台です。



決意表明

私たち “Team 兆 (Kizashi)” は、かつてない大きな挑戦を成し遂げるべく、
日々 活動しています。

夢に見るモンテカルロの地は まだまだ遠く、辿り着くまでの道中には私たちの予想を
はるかに超える難問が待ち受けていると想定しており、重要な決断を迫られる場面
がいくつもあると思います。

そのような困難に直面した時には、私たちが自らの力でアイデアを考え出し、ホンダ
学園で学んだ実践技術を駆使しながら、メンバー全員で協力し合い 必ず乗り越え
ていきます。

数々の困難を乗り越えながら、私たちも成長していきます。

はるか彼方の地、モンテカルロに待つ 最高の景色を夢に見ながら、ゴールまで突き
進んでいきます。

私たちのチャレンジに、応援をよろしくお願いします。

2025 年 8 月 7 日

Team 兆 一同



学校法人 ホンダ学園

ホンダ テクニカル カレッジ